

定例記者会見（令和7年9月17日（水）12：00）会見場所：市政記者クラブ

1.「手話言語の国際デー」ブルーライトアップについて

（福祉部 障害者支援課）

本日の定例記者会見は、福祉部、産業振興部から2件となります。

1件目は「手話言語の国際デー」ブルーライトアップの実施についてお知らせします。

9月23日は、国際連合が制定した「手話言語の国際デー」です。また、本年6月に制定された「手話に関する施策の推進に関する法律」において、9月23日が「手話の日」となりました。

きこえない・きこえにくい人ときこえる人とお互いに認め合いながら共に生きる社会の実現及び手話言語への理解促進を図るため、9月23日に「はい！からっと横丁 大観覧車」、「下関市消防局庁舎」、「海峡ゆめタワー」を国際連合及び世界ろう連盟のロゴカラーである青色の光で照らす「ブルーライトアップ」を行います。

併せて、「はい！からっと横丁」において17時30分から日常で使える簡単な手話を学べるミニ手話コーナーを行い、18時15分から大観覧車点灯式を行いますので、多くの市民の皆様のご参加をお待ちしております。

この件については、以上です。

2. 「しものせき海響グルメフェス2025」の開催について

(産業振興部 産業振興課)

続きまして、「しものせき海響グルメフェス2025（にせんにじゅうご）」の開催についてお知らせします。

まず、この度の海響グルメフェスの開催に当たりましては、市内外の企業6社からご協賛をいただきました。そのうちJA山口県からは、下関産の農産物を一部無償提供いただいております。本市といたしましても、海響グルメフェスを通じて、「下関の食」の魅力の発信に加えて、下関産の農産物のPR、地産地消に繋げてまいりたいと考えております。

イベントの開催日は10月11日(土)、12日(日)の2日間、会場は3年ぶりに、オーヴィジョン海峡ゆめ広場で行います。

今年は市内を中心に計19店舗が出店。うち2店舗は、本市と連携している長門市、北九州市からの出店で、北九州市からは同市の人気ラーメン店「石田一龍（いしだいちりゅう）」が初出店します。

また、ジャズの生演奏のステージイベントのほか、11日には、お笑いトリオ「ロバート」のメンバーで、料理大好き芸人としても有名な馬場裕之（ばばひろゆき）さんや、タレントの田中菜津美（たなかなつみ）さんをお迎えして、ステージトークショーも行います。

さらに、今回は、11日の午後3時から午後8時まで、下関飲食組合の主導・運営によりナイトグルメフェスを実証的に開催いたします。

市内外の多くのお客様にお越しいただき、下関グルメの美味しい魅力を堪能していただきたいと思います。

本日の定例記者会見は、以上です。